

献血にご協力を!

輸血用の血液が不足するおそれがあります 献血にご協力を!

医療の現場に欠かすことのできない血液製剤。それらは、皆さんの「献血」によって支えられています。しかし、変異型クローンツェルト・ヤコブ病の感染予防を目的とし、当分の間、一九九〇年から一九九六年の間に英国滞在歴がある方の献血が制限されました。そのため、医療に必要な血液の不足が予想されます。血液の提供が可能な皆さんのこれまで以上の献血に対するご理解・ご協力をお願いします。

人の生命を救う献血

私たちの体を流れる血液は、人間の生命を維持するためにさまざまな役割を担う大切なものです。体から定量の血液が失われると命を落とすことにもなります。そのため、大きなケガなどによる出血や血液の病気の治療には、血液の補充(輸血)が必要となります。しかし、現在の科学では、血液を人工的に造ることはできません。また、血液は生きた細胞で、長期にわたる保存はできません。このため、血液製剤が必要な患者さんに、いつでも必要なだけ血液製剤を提供するためには、「献血」が不可欠なのです。

変異型クローンツェルト・ヤコブ病予防のための献血者制限

変異型クローンツェルト・ヤコブ病(vCJD)は、牛海綿状脳症(BSE)に感染した牛を食べることで発症するとされる病気です。平成十七年一月に国内で初めて確認されたvCJD患者は、一九八〇年に二十四日間英国に滞在中に感染した疑いが強いとみられています。そのため、英国でBSEの原因といわれている肉骨

粉が使用され始めた一九八〇年から牛の危険部位の流通規制が徹底された一九九六年までの間に同国に二日以上滞在中の人および一九九七年から二〇〇四年に同国に六か月以上滞在中の人からの献血が、現在制限されています。

これら英国滞在者の感染リスクは個人で見ればきわめて低いため、過度に心配する必要はないと考えられます。しかし、vCJDが輸血から感染する恐れがあること、輸血用の血液にvCJD病原体異常プリオン蛋白質が含まれているかどうかを検査する方法が現在のところ存在しないこと、vCJDの感染に要する滞在期間が不明であることなどから、輸血によるvCJDの感染を防ぐ暫定的な予防的措置としてこのような献血制限が設けられました。

東京都内で献血者を対象に行われたアンケート調査では、平成十七年三月で全体の六七・七%、同年四月で五七・七%の人が、一九八〇年から一九九六年の間、英国に二日以上滞在歴があるという結果が出ました。このようなことから、新しい献血制限に伴い、献血者が減少し、医療に必要な血液が不足してしまう可能性があります。

あります。

手軽にできる献血

献血は、十八歳以上(二〇〇ml献血は十六歳以上)の健康な方ならば、どなたでも簡単に協力できるボランティア活動です。現在、献血者の約六割は十六歳〜三十九歳で、若い世代が中心となり、血液の需要を支えています。

血液不足によって医療に支障をきたさないためには、血液の提供が可能な方からのこれまで以上の献血へのご協力が必要です。

献血は、全国各地の「献血ルーム」(全国百二十五か所)、献血バス(全国三百一十一台)、献血センター(七十五か所)で受け付けています。

献血には、血液中のすべての成分を献血してもらつ「二〇〇ml献血」と「四〇〇ml献血」、血しょうや血小板といった特定の成分だけを献血する「成分献血」があります。

あなたの献血により、事故や病気で輸血が必要な人の生命を救うことができます。ぜひ、献血にご協力ください。



| 献血の種類 | 全血献血 | 成分献血 | 献血回数 |
|-------|---|----------------------|----------------------|
| 1回献血量 | 200ml | 400ml | 400ml |
| 年齢 | 16歳～64歳 | 16歳～64歳 | 16歳～64歳 |
| 体重 | 男性40kg以上 女性35kg以上 | 男性40kg以上 女性35kg以上 | 男性40kg以上 女性35kg以上 |
| 健康状態 | B型肝炎ウイルス | | |
| 献血回数 | 献血回数1回以上 献血間隔1年以上 | 献血回数1回以上 献血間隔1年以上 | 献血回数1回以上 献血間隔1年以上 |
| 献血回数 | --- | --- | 1回以上 400ml/200ml |
| 献血時間 | 男性15分以内 女性15分以内 | 男性15分以内 女性15分以内 | 男性15分以内 女性15分以内 |
| 献血料 | 200ml献血と400ml献血を合計して 男性1,200円以内、女性800円以内 | --- | --- |

関連ホームページ

厚生労働省「献血の推進について」<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/iyaku/kenketsugo/7m2.html>
日本赤十字 <http://www.jrc.or.jp>